

平成 30 年度
事業報告書
財務諸表

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

公益財団法人 マルホ・高木皮膚科学振興財団

目 次

- 1. 事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2. 事業報告書附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
 - (1) 理事会・評議員会・選考委員会開催状況
 - (2) 役員名簿
 - (3) 評議員名簿
 - (4) 選考委員名簿

1 事業報告書

当財団は、「創造的な研究の奨励等に関する事業を行い、皮膚科学の発展と国民の健康福祉の増進に寄与する」ことを目的に平成 28 年 2 月 3 日に設立され、皮膚科学に関する分野の研究を行う個人や団体に助成を行うことで、この分野の治療、研究の振興を図り、もって我が国の健康の促進と医療の発展に貢献したいと考える。

平成 30 年度には、定款第 4 条（事業）第 1 項に掲げる「皮膚科学に関する研究に対する助成」事業を実施した。

(1) 公益事業の実施

1) 皮膚科学に関する研究に対する助成事業の実施

1-1) 第 2 回高木賞

「皮膚科学の発展に資する研究を行う個人や団体に対して、助成金の支給」という形で支援する事業を実施し、平成 30 年 4 月に以下の 6 名の受賞者に対し、助成金を交付した。

高木賞 500 万円 （2 名 五十音順）

- ・ 神人正寿 和歌山県立医科大学 教授

「皮膚腫瘍における融合遺伝子の同定とその臨床応用」

- ・ 杉浦一充 藤田保健衛生大学 教授

「膿疱性乾癬の革新的治療法の開発」

高木賞 250 万円 （4 名 五十音順）

- ・ 河野通良 東京歯科大学 市川総合病院 講師

「日本人掌蹠膿疱症患者の口腔マイクロバイオーム解析データの蓄積」

- ・ 夏賀 健 北海道大学 北海道大学病院 講師

「皮膚を始点としたロコモティブシンドローム予防策の開発」

- ・ 藤澤康弘 臨床と基礎の融合を目指した皮膚腫瘍研究会（筑波大学 講師）

「タキサン系抗癌剤無効の皮膚血管肉腫を対象とした微小管阻害剤であるエリブリンの効果を評価する前向き観察研究」

- ・ 茂木精一郎 群馬大学大学院医学系研究科 准教授

「間葉系幹細胞由来エクソソームを用いた褥瘡の発症を予防する新規治療法の開発」

平成 30 年 4 月 21 日には太閤園（大阪市都島区）にて贈呈式を実施した。

1-2) 第 3 回高木賞

平成 30 年 8 月 10 日に医育機関名簿に基づき全国医育機関 168 か所の皮膚科教授/部長宛に高木賞募集要項を送付し、同年 10 月 1 日から 11 月 31 日までの間に合計 21 件の応募を受けた。

応募を受けた案件は、6 名の選考委員により「研究の科学的新規性」、「研究の臨床

医学へのインパクト」、「研究方法およびその計画の妥当性（倫理性を含む）」を勘案して5段階評価により審査された。これらの結果については平成31年1月25日開催の選考委員会での審議を経て、同年3月1日の理事会にて第3回高木賞受賞者6名を決定した。同年4月以降に、各大学の指定の方法に従い助成金を交付しています。

第3回高木賞の受賞者は以下の通りである。

高木賞 500万円（2名 五十音順）

- ・慶應義塾大学 医学部皮膚科 准教授 久保亮治 50歳
「長島型掌蹠角化症の病態解明と治療法開発」
- ・金沢大学 医薬保健研究域医学系皮膚分子病態学 講師 松下貴史 44歳
「全身性強皮症におけるB細胞を標的とした新規治療法の開発」

高木賞 250万円（4名 五十音順）

- ・京都府立医科大学大学院 医学研究科皮膚科学 講師 浅井 純 41歳
「がんオルガノイドを用いた皮膚悪性腫瘍細胞株の樹立と新規治療法の開発」
- ・浜松医科大学 皮膚科 病院准教授 伊藤泰介 49歳
「抗NKG2D抗体を用いた円形脱毛症に対する新規治療法の開発」
- ・北海道大学病院 皮膚科 講師 氏家英之 40歳
「加齢に着目した新たな自己抗体産生機序の解明」
- ・東京大学大学院 医学系研究科 皮膚科 講師 吉崎 歩 39歳
「医工連携研究によって開発された微量タンパク解析技術による強皮症における自己抗原特異的B細胞の解析と新規治療ターゲットの同定」

平成31年4月21日に愛媛県松山市ホテルマイステイズ松山にて第3回高木賞の贈呈式を実施した。

2) 広報活動の実施

平成30年8月10日に医育機関名簿に基づき全国医育機関168か所の皮膚科教授/部長宛に高木賞募集要項を送付した。又、日本皮膚科学会誌 平成30年第128巻9号に第3回高木賞の募集要項と第2回高木賞受賞者名を掲載し、日本国内の皮膚科医に対してマルホ・高木皮膚科学振興財団と高木賞について広報活動を実施した。平成31年3月4日には、理事会で決定した第3回高木賞受賞者を財団ホームページに掲載した。

(2) 理事、評議員の推移

平成31年3月31日現在の理事・評議員数

理事 10名 評議員 6名

2. 事業報告附属明細書

(1) 理事会・評議員会・選考委員会開催状況

1) 理事会

① 平成30年度第1回定例理事会 平成30年5月18日（金曜日）

議題	審議内容
<決議事項>	
1) 平成29年度事業報告・財務諸表	平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の事業報告・財務諸表が承認された。
2) 第3回高木賞募集要項	「第3回高木賞」の募集要項について承認された。
3) 平成30年度定時評議員会招集	平成30年度定時評議員会の招集について承認された。
<報告事項>	
職務遂行状況の報告	理事長、常務理事の職務遂行状況が報告された。

② 平成30年度 臨時 理事会 平成30年12月14日（決議の省略の方法による）

議題	審議内容
<決議事項>	
1) 保有株式議決権行使	マルホ株式会社の株主総会議決権行使について承認された。

③ 平成30年度第2回定例理事会 平成31年3月1日（金曜日）

議題	審議内容
<決議事項>	
1) 第3回高木賞受賞者	第3回高木賞の選考委員会での選考結果について承認された。
2) 平成31年度事業計画、収支予算書	平成31年度事業計画、収支予算書について承認された。
3) 第4回高木賞の選考委員選任	第4回高木賞の選考委員6名が選任された。
4) 出向協定書延長	出向協定書延長について承認された。
<報告事項>	
1) 職務遂行状況の報告	理事長、常務理事の職務遂行状況が報告された。

2) 評議員会

① 平成 30 年度定時評議員会 平成 30 年 6 月 15 日 (金曜日)

議題	審議内容
< 決議事項 >	
1) 平成 29 年度事業報告・財務諸表	平成 29 年度 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) の事業報告・財務諸表について承認された。
2) 定款の変更	定款の変更について承認された。
3) 理事 2 名の選任	理事 2 名の選任について承認された。
4) 評議員 1 名の選任	評議員 1 名の選任について承認された。
< 報告事項 >	
1) 第 2 回高木賞贈呈式の実施報告	第 2 回高木賞贈呈式の実施についての報告があった。
2) 第 3 回高木賞募集要項	第 3 回高木賞の募集要項についての報告があった。

3) 選考委員会

平成 31 年 1 月 25 日 (金曜日) 於 東京 マルホ東京開発事務所

21 件の応募案件について、各選考委員の評価 (平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月実施) の集計表に基づき選考を行い、6 件の高木賞候補者を選択した。

(2) 役員名簿

【理事：10 名・監事 2 名】

【任期 (理事)：平成 29 年 6 月 16 日から平成 30 事業年度に係る定時評議員会の終結の時まで】

【任期 (監事)：平成 28 年 2 月 3 日から平成 30 事業年度に係る定時評議員会の終結の時まで】

役 職 名	氏 名	備 考
理 事	高木 幸一	創業家、マルホ株式会社代表取締役社長
理 事	前田 誠二	元 マルホ株式会社顧問
理 事	吉田 治典	創業家、京都大学名誉教授
理 事	黒澤 和平	元 藍野大学医療保健学部長
理 事	川島 眞	東京女子医科大学名誉教授
理 事	原 拓志	神戸大学大学院経営学研究科教授
理 事	大西 利夫	大西内科クリニック院長
理 事	昌子 久仁子	神奈川県立健康福祉大学大学院教授
理 事	安村 満	元 アステラス製薬株式会社
理 事	富田 圭子	近畿大学農学部食品栄養学科准教授
監 事	濱岡 峰也	清和法律事務所 弁護士
監 事	鈴木 祥克	太陽グラントソントン税理士法人パートナー

(3) 評議員名簿

【評議員：6名】

【任期：平成28年2月3日から平成30事業年度に係る定時評議員会の終結の時まで】

役職名	氏名	備考
評議員	富田 美子	創業者
評議員	小野 昭雄	小野PB企画 代表
評議員	小塚 雄民	日野クリニック名誉院長
評議員	平野 光俊	神戸大学大学院経営学研究科教授
評議員	藤村 昭夫	自治医科大学名誉教授
評議員	笹 征史	渚クリニック院長、広島大学名誉教授

(4) 選考委員名簿

【選考委員：6名】

【任期：平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）】

選考委員名 非開示